

WOWOW

2021年度

決算概要

2022年5月13日
株式会社WOWOW

東証プライム市場
証券コード：4839



1. 2021年度決算ハイライト
2. 2021年度決算
3. 2022年度事業計画の概要

Appendix

2022年1月～3月の主な取組み内容

メディア・サービス

スポーツ：「UEFAチャンピオンズリーグ」2021-22シーズン 決勝トーナメント、「ラグビー欧州6カ国対抗戦 シックス・ネーションズ」、「LPGA女子ゴルフツアー」などを放送・配信。

「全豪オープンテニス」では、WOWOWオンデマンドおよびWOWOWテニスワールドで、当社初の試みとして全コート全試合（629試合）をライブ配信

音楽：スピッツやYOASOBI、L'Arc〜en〜Cielなどのライブを放送・配信

情報・バラエティ：映画『ドライブ・マイ・カー』の国際長編映画賞受賞が注目を浴びた「第94回アカデミー賞授賞式」を生中継

コミュニティ・サービス

ミュージカル：オリジナルミュージカルコメディ福田雄一×井上芳雄「グリーン＆ブラックス」が一夜限りのライブ配信イベントを3月18日(金)に開催。5月7日（土）に放送・配信

エンターテインメント・サービス

アニメ&映画：開局30周年記念オリジナル長編アニメ「永遠の831」を放送・配信後、3月18日(金)から全国劇場公開

ドラマ&映画：「アクターズ・ショート・フィルム2」を放送・配信後、4月1日(金)から全国劇場公開

加入

- サッカーやテニス、矢沢永吉、スピッツなどの音楽ライブ、「WOWOW×東海テレビ共同製作連続ドラマ 准教授・高槻彰良の推察」、「連続ドラマW 華麗なる一族」などが好評を得た。
- しかしながら、コロナ禍により急速に加速した生活者のライフスタイルの多様化、映画や音楽ライブのラインナップに苦戦したこと、配信サービスとの競争激化などの要因により、正味加入件数は純減

(単位:千件)

	2020年度	2021年度	前期差	前期比
新規加入件数	542	612	70	112.8%
解約件数	606	723	117	119.4%
正味加入件数	△63	△111	△48	—
累計正味加入件数	2,791	2,680	△111	96.0%

収支（連結）

- 売上高は前期と比べ有料放送収入が減少したものの、子会社の外部売上高増加に伴い、増収
- 経常利益は大型スポーツ番組への戦略的な費用投下等により、減益に

(単位:百万円)

	2020年度	2021年度	前期差	前期比
売上高	79,165	79,657	492	100.6%
経常利益	6,934	5,349	△1,584	77.1%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

配当

- 1株当たり期末配当金は、当初計画50円に開局30周年記念配当10円を加え、60円に

企業価値の向上を実現するための取り組み

プライム市場へ移行

- 当社はプライム市場の上場基準のうち、流通株式比率（35.0%以上）を満たしていないことから、「自己株式の処分及び当社株式の売出し」を実施（2021年11月26日（金）公表）
- 2022年3月末時点の流通株式比率は37.8%となり、すべての上場維持基準を充たす見込み（※）

※2021年6月末の東証による算出方法に合わせて、当社が2022年3月末時点の株券等の分布状況等をもとに試算

コーポレート・ガバナンスの強化

- 経営の透明性の向上と、意思決定および業務執行の迅速化を図るため、6月22日（水）開催予定の第38回定時株主総会での承認を条件として、「監査等委員会設置会社」へ移行

1. 2021年度決算ハイライト

2. 2021年度決算

3. 2022年度事業計画の概要

Appendix

2021年度決算 加入状況

WOWOW

(単位:千件)

	2020年度	2021年度	前期比較	
			前期差	前期比
新規加入件数	542	612	70	112.8%
解約件数	606	723	117	119.4%
正味加入件数	△63	△111	△48	—
累計正味加入件数	2,791	2,680	△111	96.0%
内) 複数契約*1	397	379	△18	95.4%
内) 宿泊施設契約*2	75	77	2	102.6%

※1 同一契約者による2契約目と3契約目のデジタル契約に割引制度を適用（月額2,530円の視聴料金を990円に割引。金額は税込）

※2 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との個別契約

2021年度決算 収入状況（連結）

WOWOW

(単位:百万円)

	2020年度		2021年度		前期比較	
	実績	収入比	実績	収入比	前期差	前期比
売上高	79,165	100.0%	79,657	100.0%	492	100.6%
営業利益	6,789	8.6%	5,268	6.6%	△1,521	77.6%
経常利益	6,934	8.8%	5,349	6.7%	△1,584	77.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,942	3.7%	4,239	5.3%	1,297	144.1%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

セグメント別連結売上高/営業利益対比

WOWOW

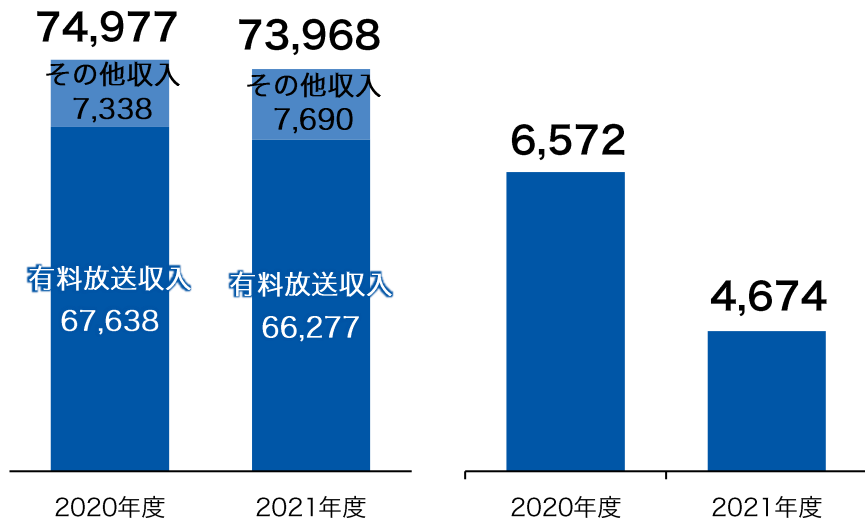
メディア・コンテンツ（旧・放送）(単位:百万円)

売上高

営業利益

前期比 **98.7%**

前期比 **71.1%**



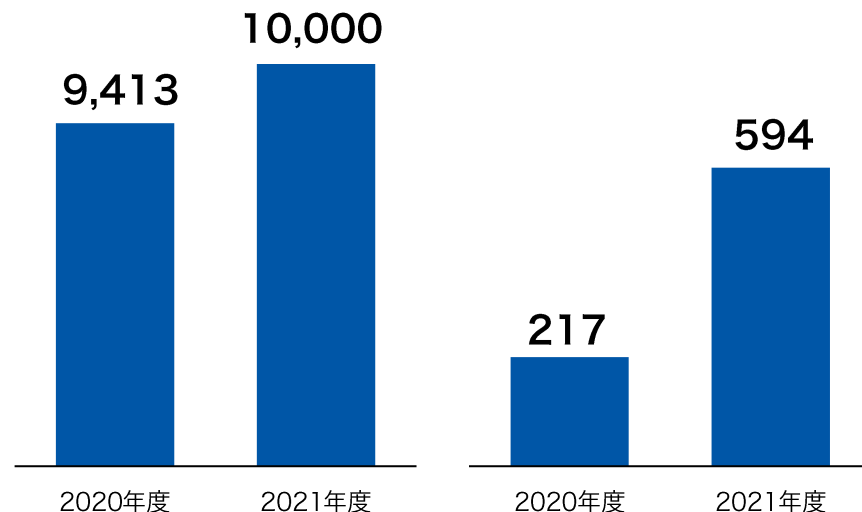
テレマーケティング (単位:百万円)

売上高

営業利益

前期比 **106.2%**

前期比 **273.9%**



※それぞれ百万円未満は切り捨てております。
※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

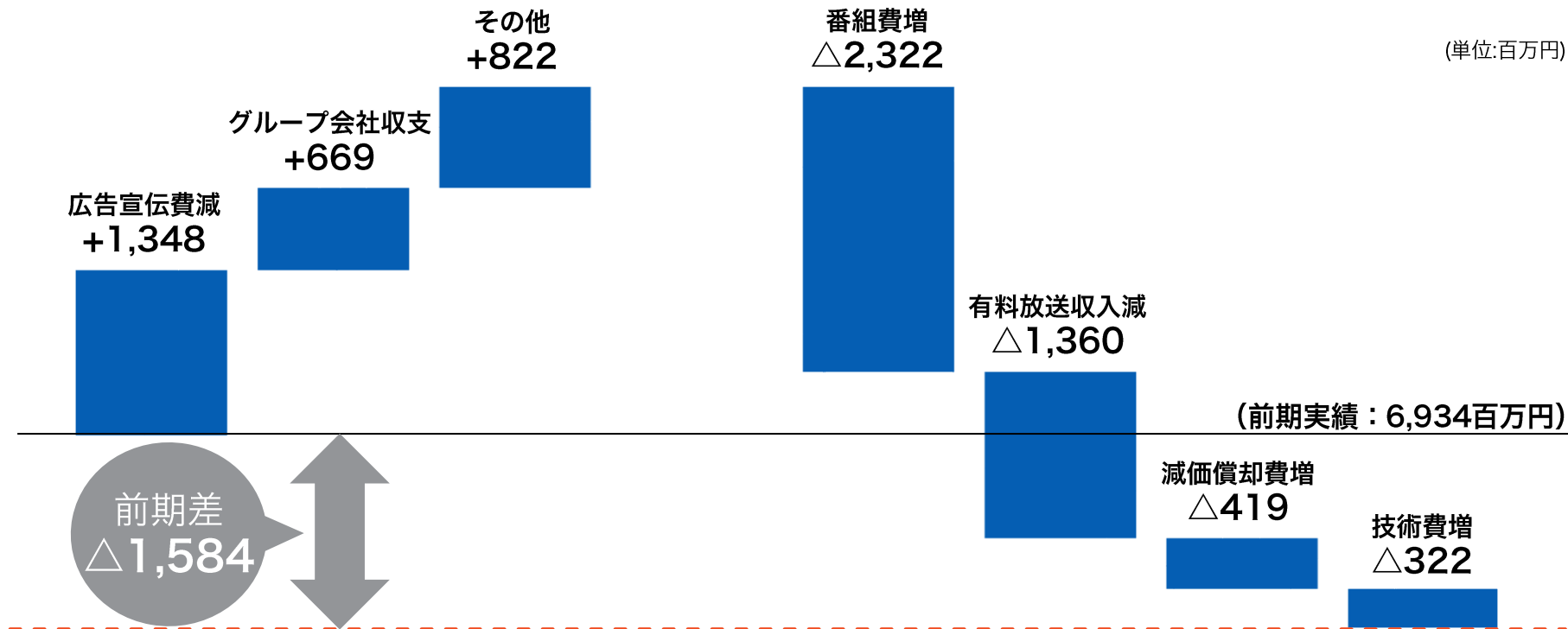
連結経常利益 前期との差異要因

WOWOW

増加要因 (+)

減少要因 (△)

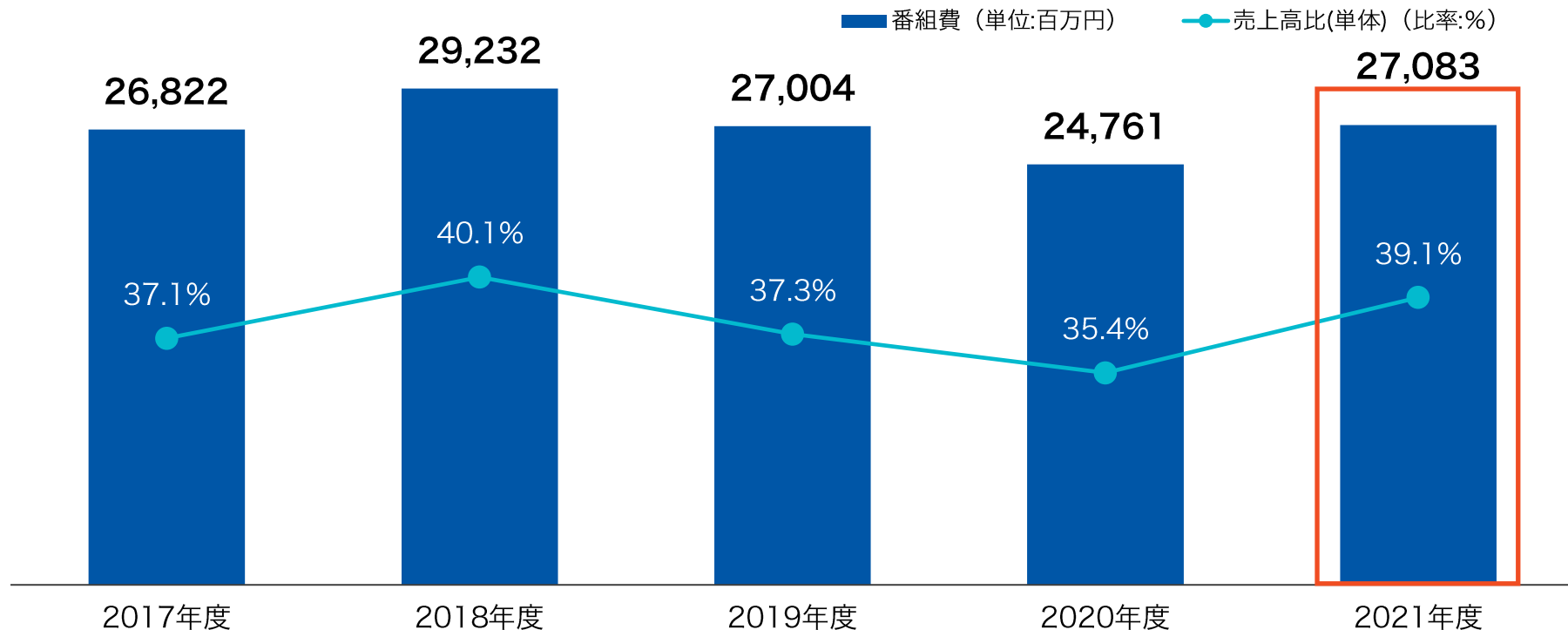
(単位:百万円)



※各要因の数値は前期との差異、“+”が増加要因。
それぞれ百万円未満は切り捨てております。

大型スポーツコンテンツの放送・配信等により、番組費は前期と比べ増加

(単位:百万円)



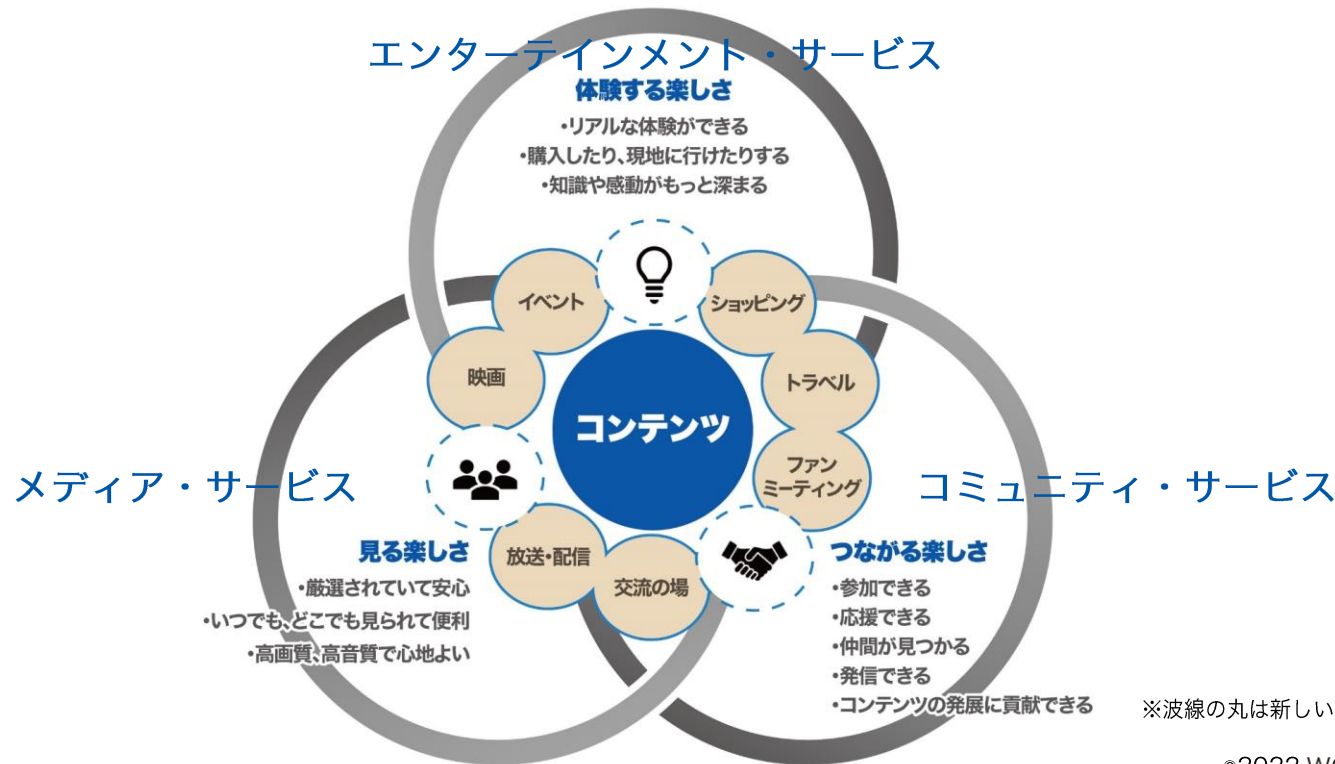
※数値はすべて単体

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

1. 2021年度決算ハイライト
2. 2021年度決算
3. 2022年度事業計画の概要

Appendix

会員事業構造の再設計 「映像メディア業」から「コンテンツ・コミュニティ業」へ



「中期経営計画（2021-2025年度）」で掲げた 「コンテンツ・コミュニティ業」への変革に向けた3つの重点ポイント

1.コンテンツの 大幅な強化

- ハリウッドとの共同制作オリジナルドラマ「TOKYO VICE」のようなオリジナルコンテンツの開発や、スポーツ、音楽などのライブエンターテインメントの独占性の強化など、これまでとは異なる規模・本数のラインナップをそろえていく
- 参加、応援、体験等による顧客体験価値の向上に資するコンテンツ開発を行なう

2.メディア・サービスの 改善と充実

- WOWOWオンデマンドでは、コンテンツの本数のさらなる拡大に加え、2022年度中には、UI/UXの改善を行ない、さらにTVOD^{*}サービスを開始予定。
- お客さまの理解を深めて、その声をサービスやコンテンツの改善に反映し、放送・配信サービスの利用時間増加、お客さま満足度と加入継続率の向上につなげる

3.収益拡大

- デジタル化の推進と徹底的な業務見直しによるリソースの捻出や、コスト構造の改革に取り組み、収益を生み出す体質強化を図る
- コンテンツを基軸に、コミュニティ・サービス、エンターテインメント・サービス領域でのサービス開発を行ない、お客さま満足度向上と新たな収益源確保に取り組む

当社の提供価値に磨きをかけ、お客さまと長期的な関係を構築

お客さまの利用実態の分類

1.放送
(年代層：40代以上)

2.放送と配信

3.配信
(年代層：20～30代)

● 加入継続率の高いお客さまの傾向

放送と配信、両方を利用。複数ジャンルを視聴。複数端末を登録。視聴時間が長いなど

当社の提供価値

- トップクリエイターとの共創による、WOWOWでしか見られないオリジナルコンテンツ
- スポーツ、音楽、ドラマ等の複数ジャンルにおいて、高い目利き力を生かしてコンテンツを調達
- 放送と配信の両軸を生かしたサービス（LPGA女子ゴルフツアー日本人選手専用カメラ配信、ピックアップコートなど）
- コンテンツを基軸とした視聴体験以外の+αの体験価値

1.コンテンツの大幅な強化①

WOWOW

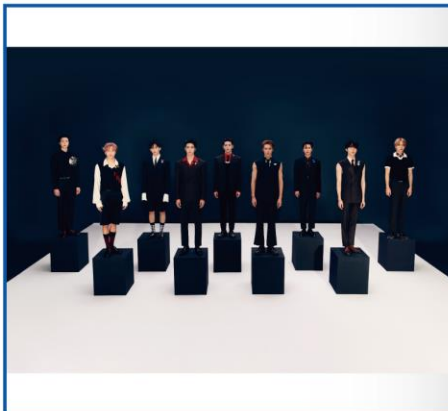
ドラマの強化・拡充

- WOWOWとHBO Maxの日米共同制作ドラマ「TOKYO VICE」が4月からスタート
- 北欧配信サービスViaplayとアジア初の独占的ブランドコンテンツ契約を締結



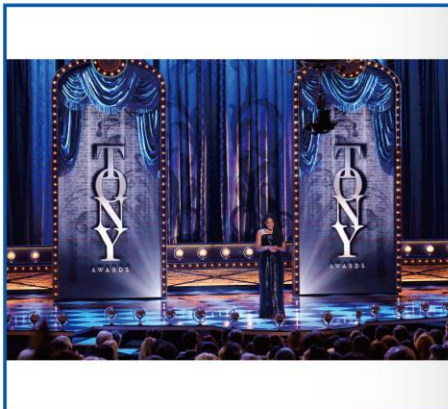
TOKYO VICE

放送・配信中



生中継！ NCT 127 2ND TOUR ‘NEO CITY : JAPAN —THE LINK’

5月28日(土)



生中継！ 第75回トニー賞授賞式

6月13日(月)

「第74回トニー賞授賞式」より 会場：ブロードウェイ フィンター・ガーデン劇場 Getty Images

1.コンテンツの大幅な強化②

WOWOW



欧州サッカー UEFA チャンピオンズリーグ 決勝

5月29日(日)

Getty Images



全仏オープンテニス

5月22日(日)～6月5日(日)
連日生中継[第1日無料放送]

WOWOWオンデマンドおよび
WOWOWテニスワールドで
全試合・全コートの
ライブ配信を実施

メドベージェフ、チチパス、ジョコビッチ、サベレンカ、ナダル、シフィオンテク、クレイチコバ Getty Images、大坂なおみ 写真:アフロ



LPGA女子ゴルフツアー メジャー KPMG 全米女子 プロゴルフ選手権

6月24日(金)～27日(月)

(左から時計回り)コ・ジンヨン、レクシー・トンプソン、リディア・コ、古江彩佳、笠野日向子、堀岡奈都、菅生優花 Getty Images



スーパーラグビー パシフィック

放送・配信中

Getty Images、写真:アフロ

2.メディア・サービスの改善と充実

WOWOW

お客さまのニーズやライフスタイルに合わせた楽しみ方を提供するため、WOWOWオンデマンドのコンテンツを大幅に拡充し、UI/UXの改善を実施

1.配信本数は大幅に増加

2022年6月の配信本数は、配信加入がスタートした21年1月と比べ、約60%増加となる見込み

2.オリジナルドラマ、海外ドラマが充実

オリジナルドラマは200作品以上。「CSI：科学捜査班」は全15シーズン+最終章（全336話）、Viaplayドラマは1年を通じて全260話を順次配信

3.最新アニメ作品を拡充

「パリピ孔明」、「かぐや様は告らせたい-ウルトラロマンティック-」等、最新アニメ9タイトルを配信

4.最新映画をラインナップ

最新作を含む「007」特集やアカデミー賞6部門受賞『DUNE/デューン 砂の惑星』を配信

2022年度中にUI/UXの改善を実施、さらにTVOD※¹サービスを開始



WOWOWオンデマンドの画面イメージ※²

※¹ 視聴レンタル制の都度課金型動画配信

※² 画面イメージは開発中のものです。実際の画面とは一部異なる場合があります

3.収益拡大

WOWOW



FUJI & SUN' 22

5月14日(土)、15日(日)
静岡県富士市「富士山こどもの国」で
開催されるキャンプフェス



吉川晃司'KIKKAWA KOJI Premium Night "Guys and Dolls" presented by WOWOW『INVITATION』

4月28日(木)ほか
吉川晃司のスペシャルライブと
WOWOWオリジナル音楽レギュラー番組
『INVITATION』がコラボレーション



WOWOW FILMS 『アキラとあきら』

2022年8月26日(金)
全国東宝系にて公開
W主演 竹内涼真&横浜流星
×
原作・池井戸潤
×
監督・三木孝浩

©2022『アキラとあきら』製作委員会

2022年度、2023年度 加入計画

WOWOW

(単位:千件)

	2021年度 実績	2022年度 計画	前期比較		2023年度 計画
			前期差	前期比	
新規加入件数	612	580	△32	94.8%	
解約件数	723	630	△93	87.1%	
正味加入件数	△111	△50	61	—	—
累計正味加入 件数	2,680	2,630	△50	98.1%	2,630

2022年度 収支計画(連結)

WOWOW

(単位:百万円)

	2021年度実績		2022年度計画		前期比較	
	実績	収入比	計画	収入比	前期差	前期
売上高	79,657	100.0%	76,500	100.0%	△3,157	96.0%
営業利益	5,268	6.6%	2,300	3.0%	△2,968	43.7%
経常利益	5,349	6.7%	2,500	3.3%	△2,849	46.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,239	5.3%	1,600	2.1%	△2,639	37.7%

※番組費：単体の売上高比として約38.0%を見込む（2022年度 単体売上高予想：66,700百万円）

※想定為替レート：1ドル125円 ※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

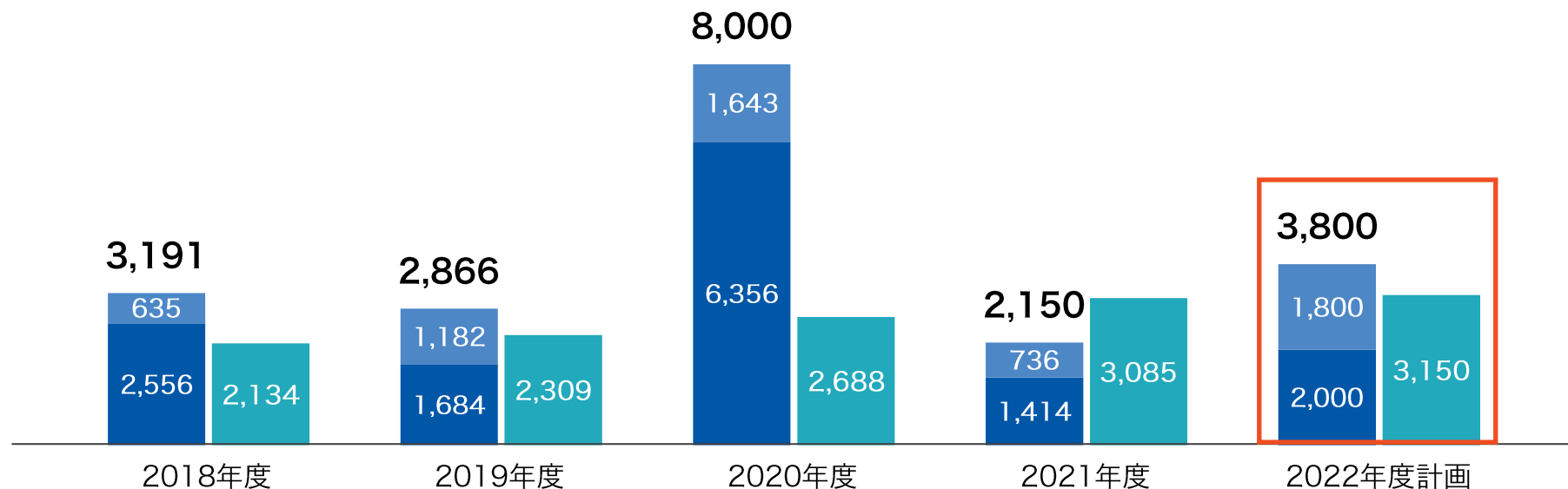
2022年度 投資計画（単体）

WOWOW

2020年度に行なった4K放送への設備投資が一巡したことにより、2021年度の設備投資額は前期と比べ大幅に減少。2022年度は放送設備や、コンテンツ管理システム等に投資を行なう予定

■ 設備関連 ■ ソフトウェア開発 ■ 減価償却費

(単位:百万円)

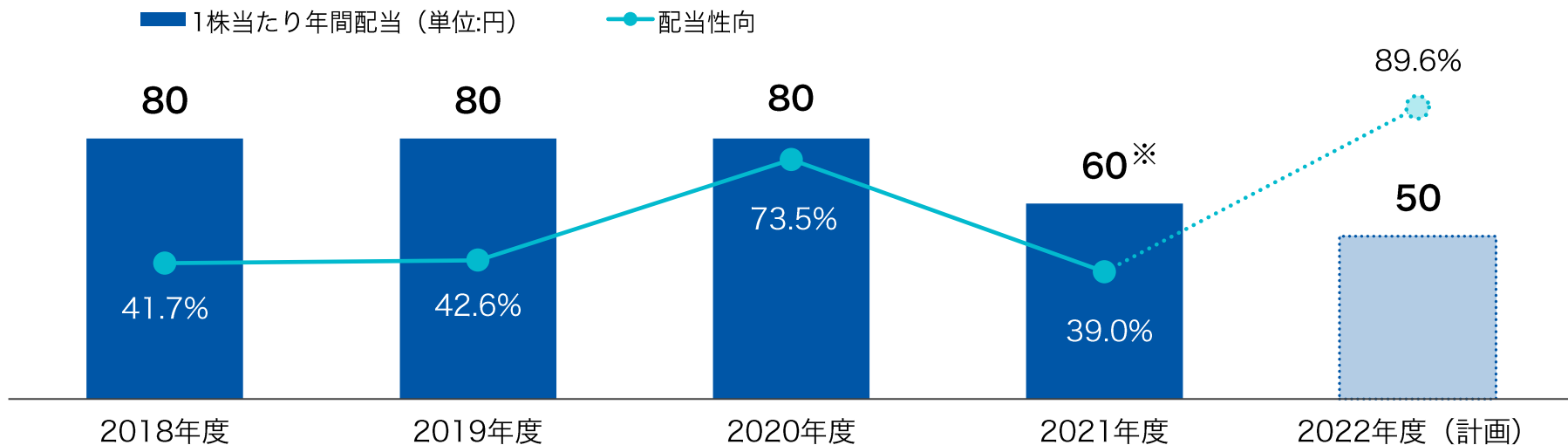


※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

配当方針

各事業年度の業績、財務体質の強化、中長期事業戦略などを総合的に勘案して、内部留保の充実を図りつつ、継続的に安定的な配当を目指しております。

5カ年配当推移/配当性向



※普通配当50円+開局30周年記念配当10円

1. 2021年度決算ハイライト
2. 2021年度決算
3. 2022年度事業計画

Appendix



従来、補足資料として開示していた数値データは、IRサイト内にある「DATABOOK」に掲載しております。

<https://corporate.wowow.co.jp/ir/finance/databook/>

【基本方針】

社会に特別な価値を提供する存在となり、持続的な成長を実現する

【10年戦略】

「コンテンツ → コミュニティ → カルチャー」

コンテンツがコミュニティを生み、コミュニティが文化を創る。

WOWOWは、このすべてに自覚的に取り組む企業となる。

次の10年WOWOWは、このループを力強く回す。

WOWOWらしさとは、このループそのものであり、

WOWOWの存在意義は、このループの発展であり、

WOWOWが実現する未来は、

このループが生み出す豊かなエンターテインメント文化である。

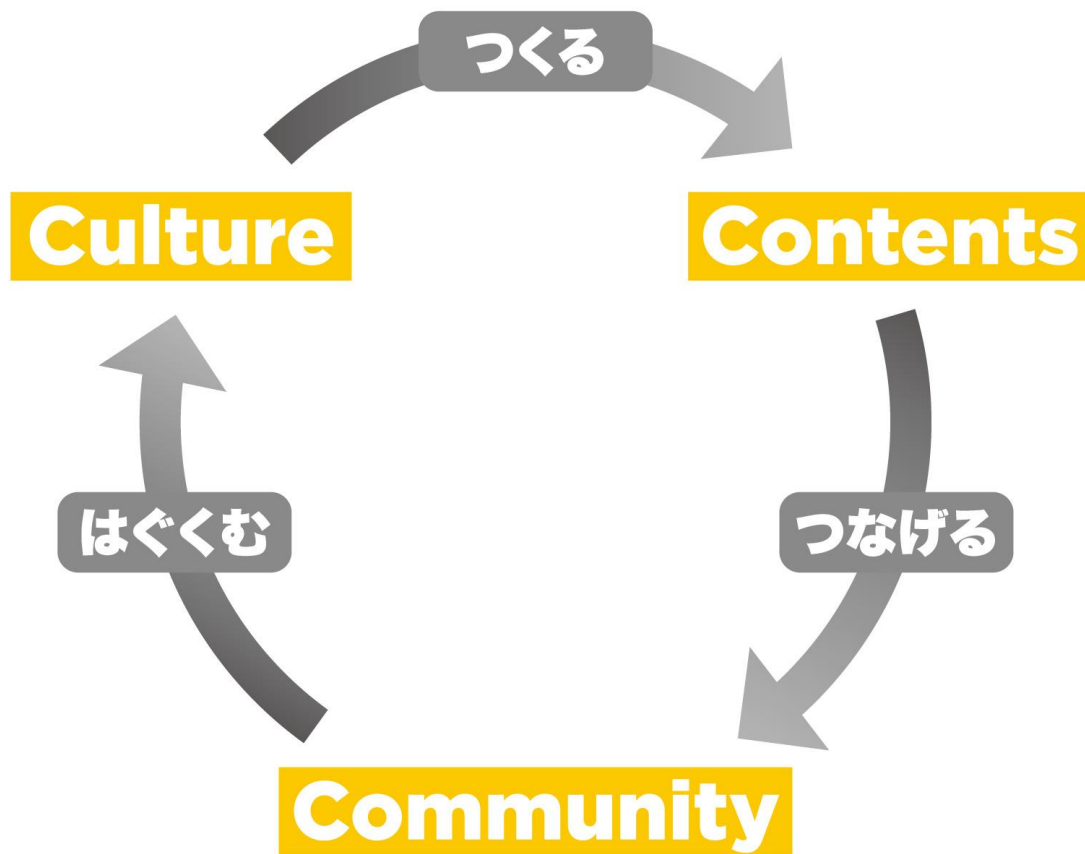
WOWOWの10年戦略とは、このループそのものである。

つくる、つなげる、はぐくむ

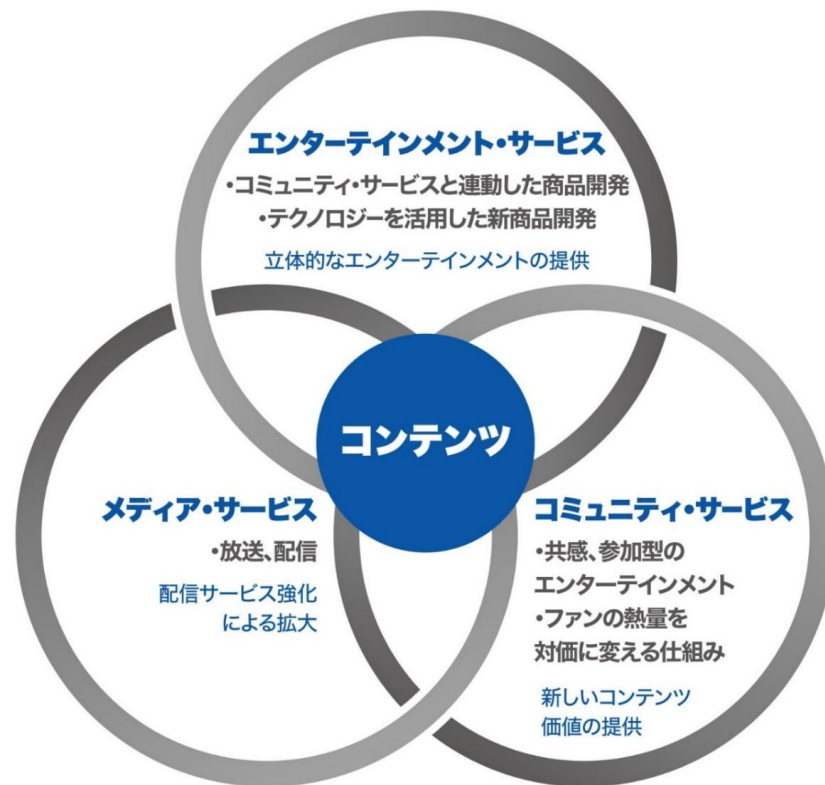
すばらしいコンテンツは、熱いファンをつくる。
その熱量がつながることで、コミュニティが生まれる。
そこに集う才能が刺激し合い、また新たな表現が生まれ、
やがて文化が育まれる。

企業が作ったコンテンツを一方向的に届けるだけの時代は終わった。
共に参加し、共に応援し、共に楽しむ。

WOWOWは、ファンとクリエイターが集う最高のステージを提供し、
エンターテインメント文化を加速させるエンジンとなります。



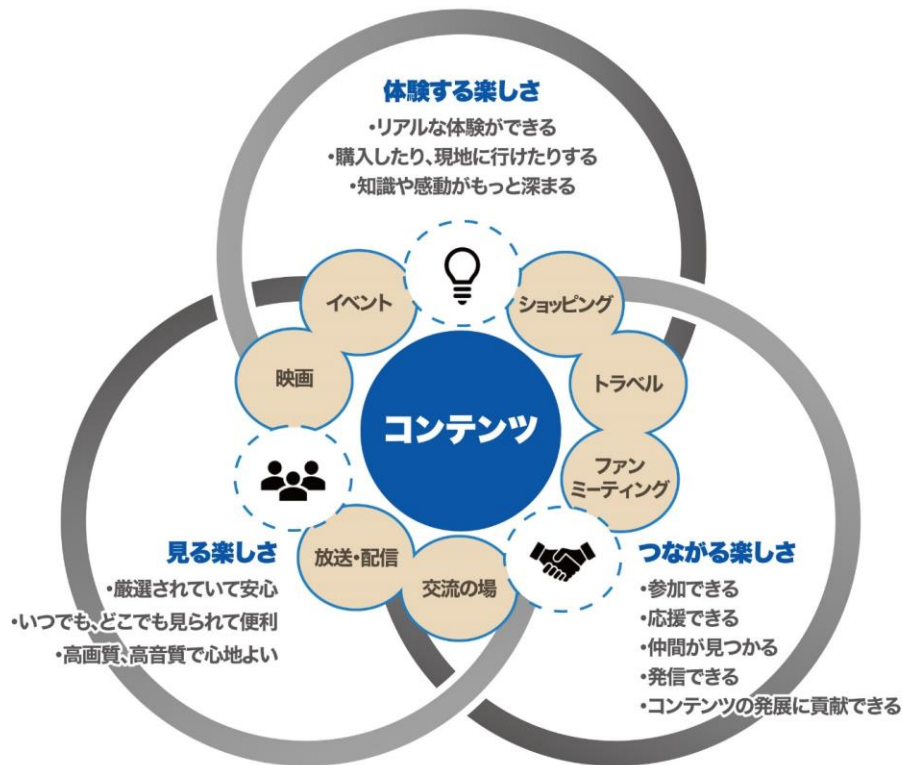
会員事業構造の再設計 「映像メディア業」から「コンテンツ・コミュニティ業」へ



顧客体験価値の向上を実現するために、徹底した顧客視点でサービス改革を行なう

1.コンテンツ	<ul style="list-style-type: none">■ フラグシップとなる大型オリジナルコンテンツの開発■ スポーツ、音楽などのライブエンターテインメントの独占性の強化■ 優れたクリエイター、外部パートナーと協業し、ファンを生むコンテンツの開発
2.メディア・サービスの変革	<ul style="list-style-type: none">■ 加入継続率向上のための施策の拡充■ 配信サービスの強化（UI/UXの改良、コンテンツの充実等）■ フィードバックループによるサービス改善
3.コミュニティ・サービスの拡充	<ul style="list-style-type: none">■ 視聴だけでなく、参加・応援を促すコミュニティの拡充■ ファン同士、ファンとクリエイター、パートナーをつなぎ、一緒につくり、一緒に楽しめる場の開発
4.エンターテインメント・サービスの進化	<ul style="list-style-type: none">■ オリジナルコンテンツのイベント展開や、映画、ドラマ連動型のコンテンツ開発■ 地方創生事業など新規事業開発

コンテンツのことがもっと好きになる。毎日の生活がもっと楽しくなる。
人生がもっと豊かになる。

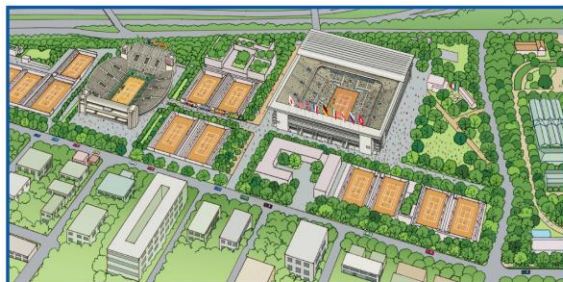


※波線の丸は新しいサービスを想定

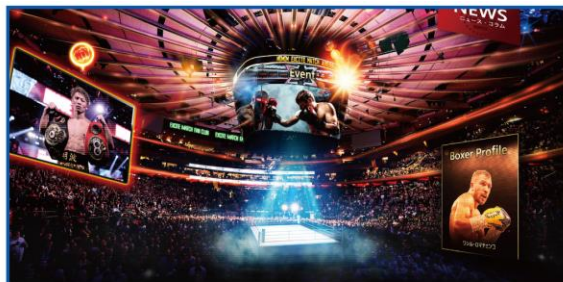
コミュニティ・サービスの一覧

WOWOW

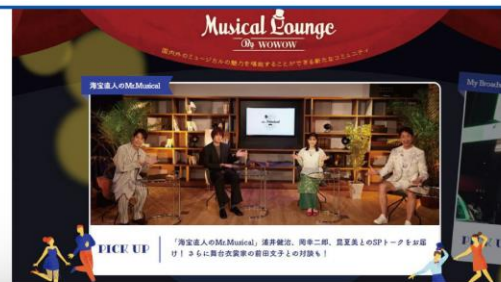
お客さまとの関係を双方向のコミュニケーションへと変え、その対話の中で、さまざまなサービスを開発・提供



WOWOWテニスワールド



エキサイトマッチファンクラブ



WOWOWミュージカルラウンジ



WOWOWサッカーアリーナ



HI-FIVE MAGAZINE



WOWOW

©WOWOW・aki kondo/dwarf

本資料における注記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた発行日現在の見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見直しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。

ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に関するお問い合わせ 広報・IR部 TEL : 03 (4330) 8080